くたに福祉だより

第62号

久谷地区社会福祉協議会
発行責任者　大西　一教

久谷校区のあらまし

面　積	44.65㎢
世帯数	3,443世帯
(内訳)	(荏原2,798　坂本645)
人　口	9,421人
(内訳)	(荏原7,943　坂本1,478)

令和４年6月1日現在

会長あいさつ

久谷地区社会福祉協議会
会長　**大西　一教**

新型コロナウイルス感染症が広まり三年目に入ってしまいました。久谷地区社会福祉協議会では新型コロナウイルスの感染状況の推移をみながら活動を行ってきましたが、結果として主たる活動を実施することができませんでした。三年目となる今年は、コロナ禍を見据えた活動にしてゆきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症から学んで実施するようになったことは、日常生活の中でマスクをすること、ソーシャルディスタンスを保つこと、手洗いの励行などを常に意識してするようになったことなどです。安心とか安全に対する意識は向上してきました。

逆に人と人の繋がりが希薄になってしまいました。高齢者宅を訪問するにしても遠慮して訪問回数を減らしたり、遠くからまたは電話で済ましたりするようになってしまいました。こんな状況下であるからこそ「人への思いやり」の心を持って実践していかねばと反省しています。今まで実施してきた活動を見直してコロナ禍でも実施できるようにすべきと考えております。

また、この久谷地区の実情に鑑みてほんとうに必要な活動をおこなえるようにしていきたいと思います。久谷地区では過疎少子高齢化が一段と進んできました。高齢者の方々へ支援のあり方、サロン活動のあり方などもっとこの久谷地区の実情にあうように検討していきます。

昨今は、高齢者訪問だけでなく児童の見守り、生活弱者の支援など多種類のことを求められる時代となってきました。我々も自己研鑽も積まねばなりませんが、まずは皆さまに改善すべき点はないかをお聞きして問題を解決していきたいと思います。

まだまだ、新型コロナ感染症は続きますが、この久谷地区に住んで良かったと思っていただけるように活動していきたいと思いますので、皆さまのご支援・ご協力をお願い致します。

見守り見守られる思いやりの輪

久谷地区主任児童委員
岡田美佳

私は平成二十八年十二月から民生児童委員の中の主任児童委員をしています。初年度は先輩方の背中を見て、地域の「子育て応援団」の気持ちで歩み始めました。主に荏原校区の担当ですが、まずは身近で出来る事からと、小学生の登校見守りを町内からスタート。

いわゆる「緑のおばさん」ですが、始めてみると、集合時間に間に合わず、一人で登校する児童が出てきたのです。そんな時は班に追いつくまで一緒に歩き、班に合流するのを確認していました。登校中には途中で体調を崩したり、忘れ物を取りに帰ろうとしたり、突風で傘が折れたり、帽子が飛ばされたりと、色々な事が有り、その内学校まで一緒に歩く事に。それは「見守る」と言うよりも、子どもたちとの会話を楽しみながら運動できる貴重な時間となりました。

登校見守りは個人で始めた事なので、まわりの方をお誘いしたことは有りませんでしたが、時が経つ毎に登校に付き添って下さる大人が増えてきたのです。併せて町内の子どもたちも成長し、私自身にゆとりが出来、他の地区にも目を向けてみました。するとそこには、早朝から児童を見守り寄り添う先生方の様子や、忙しい時間を割いて旗当番をする保護者の姿がありました。既に見守りをされていた先輩方の真似をして始めた見守り活動は、六年目の今も広がり続け、荏原校区に見守りの黄色いタスキやベストを着た大人の姿が増えています。

重い荷物を背負いながら、元気に挨拶をする児童、進学後も私を見付けて遠くから手を振ってくれる生徒、声を掛けて下さる先生方、保護者や地域の皆さん。子どもたちを見守っているつもりが、私が見守られていると感じる日々です。「地域の命は地域で見守る」この思いやりの輪が更に広がる事を願いつつ、また一歩踏み出します。

異動に伴う新任者紹介

久谷荘施設長　渡部　俊明
坂本小学校長　石川佳代子
坂本幼稚園長兼任
荏原公民館主事　前原　光

地域情報（久谷中学校）

ポケットティッシュに入れるカードをつくろう

久谷中学校では、令和３年度３学期、３年生の技術・家庭科の時間に「消費生活の学習」の授業を行いました。そして、授業のまとめとして、生徒一人一人が学んだことを地域の方に伝えるという実践に取り組みました。生徒たちの個性豊かな絵とメッセージをポケットティッシュに付けて、たくさんの方にお届けするという実践です。校内の１・２年生や教職員は勿論、松山市役所久谷支所、荏原公民館、坂本公民館にお届けして、地域の方に配っていただいています。

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

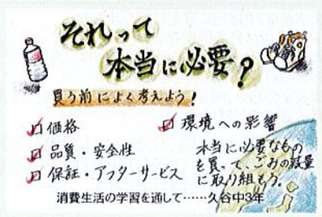
消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年

消費生活の学習を通して……久谷中3年



消費生活の学習を通して……久谷中3年

赤い羽根共同募金のお礼…

久谷地区共同募金会 会長
竹田　廣文

令和三年度、地区の皆様方には共同募金にご協力いただきありがとうございます。

戸別募金活動は久谷地区地域活動連絡協議会の委員が担当し、職域募金や大口個人募金は久谷地区社会福祉協議会の皆様が担当し、募金活動を推進してまいりました。

久谷地区住民の皆様のご協力とご支援に加えて、地域・職場・各団体さらには地元企業の方々にも格別のご支援を賜り、共同募金会を代表して厚くお礼申し上げます。

なお、一部社会福祉活動の支援金として久谷地区社会福祉協議会に愛媛県共同募金会より還元されます。

今後ともご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度
久谷地区の実績

目標	2,297,800円
実績	2,400,871円
(内訳)	
戸別募金	1,277,700円
大口募金	589,001円
職域募金	534,170円

福祉ポスター入選作品

荏原小学校

3年　豊島　理乃

2年　佐川　結菜

1年　橋田　希々

6年　福田　太志

5年　大西　莉央

4年　金田　紗和

坂本小学校

3年　森本　真央

2年　藤代　昇龍

1年　高畑　隼太

6年　岡田瑛太郎

5年　権名津美月

4年　溝田　桜斗

福祉標語入選作品

荏原小学校

いいきもち　なかよくすごそう　にこにこと
一年　一色　琥珀

みんなえがおでおもいやる
やさしいえばら
一年　田和　海璃

しあわせだ　ともだちいっぱい　あそぶぼく
二年　栗原　健成

大すきだよ　なかよしこよし
やさしくするね
二年　福山　理子

ありがとう　わたしのそばにいてくれて
三年　池田　結衣

ぼくのクラスはいじめなし
元気で明るくなかよしクラス
三年　高橋　隼人

泣かないで　そばにかならず
わたしがいるからね
四年　砂野　千晶

助け合い　みんなの心を守り合う
四年　亀井　創史

あいさつと心のあく手で
つながる気持ち
四年　福永　琉奈

ありがとう　その一言が宝物
五年　森　小春

友達は自分とみんなの支えだよ
五年　外田　楓真

みんなが笑顔になれるから
とびきりのあいさつを届けるよ
六年　松田　澪

ほら　あなたの優しい笑顔
わたしがそばで見ているよ
六年　平岡　寧心

坂本小学校

小さな手　みんなでつなげば
大きなささえ
一年　木村　惟人

わたしの手が　つえがわり
一年　濱野　睦希

だいじょうぶ　ぼくがいっしょに
もつからね
二年　田中　蓮翔

しあわせが　つながるやさしい
まちづくり
二年　藤岡結衣菜

ありがとう　え顔ひろげる合言葉
三年　野中　心花

どうしよう　なやむ前に助けよう
三年　山下　昂流

あいさつは心とつながるあいことば
四年　藤代　ゆか

助け合い　みんながみんな仲良しに
四年　松下　慈燕

一人じゃない　だれかが支えてくれるから
五年　高畑　穂花

あいさつは　明るい社会の第一歩
五年　佐伯　岳蔵

ないている　あの子にわたそう
笑顔のブーケ
六年　田村　史奈

幸せな笑顔ふやそう　やさしさで
六年　小川　比呂

福祉ポスター・標語の入選作品は、昨年度の学年表示になっています。

2022年度の予定

5月	開講式	10月	運動会
6月	移動児童館	11月	砥部焼絵付け体験
7月	防災講習（8日）	12月	クリスマス会
	夏まつり（26日）	2月	片づけ講座
9月	研修会（子育て、見守り）	3月	閉講式・親子で制作

＊防災講習は7月8日に変更になりました。
＊12月と３月は会員限定です。
＊会員限定以外の行事は未就園児のいない方、誰でも参加できます。
＊日程は回覧板でお知らせします。
＊参加希望の方は、開催前月月末までに荏原公民館（089-963-0993）までご連絡ください。

時　間　10時～11時30分　　年会費　500円
＊別途　参加費として月100円程度を集めます
（活動内容により変動します）

クリスマス会サンタさんがプレゼント

2022年度 久谷みらいクラブ

役員
会長　一色　咲枝
会計　岡田　真由
書記　武内さくら
班長　大塚　優子

会員募集

久谷みらいクラブは、未就園児とその保護者を対象としたクラブです。交流の場として、また、保護者のみなさんの息抜きの場として…一緒に活動してみませんか。

高齢者の介護・保健・福祉相談窓口です！
松山市地域包括支援センター 石井・浮穴・久谷
サブセンター 浮穴 久谷
☎(089)905-8889

ご相談受付中！
お問い合わせ
☎089-905-8889
松山市東方町甲1272番地1
松山市地域包括支援センター石井・浮穴・久谷
サブセンター浮穴・久谷